



湊小学校 図書館の様子を紹介します！

湊小の学校図書館には、絵本や読み物中心の「図書館」と、百科事典・図鑑・科学読み物などを集めた「調べ学習室」の2つのスペースがあります。全校児童160人の学校ですが、1時間目が終わった後の休み時間には貸出の列ができるほど、子どもたちは活発に図書館を利用してくれています。



図書館の外にもいろいろな展示



図書館横

ここには各学年の教科書に掲載されている図書や、授業内容に関連する図書を集めた「おすすめの本コーナー」があり、学習内容などに合わせて1~2ヶ月で更新し、ビンゴ形式の取り組みシートを配布することで子どもたちにもお知らせをしています。

図書館内には展示スペースが少ないのですが、その代わりに廊下や階段の踊り場を利用して、机ひとつ分の小さな展示コーナーを設置しています。「お話から飛び出した給食」のコーナーでは、足を止めて、今月の給食がどんな本から出てきたメニューなのかを確かめている児童の姿も見られます。



図書館前

「今日は何の日?」のコーナーは、記念日や行事に関連した内容を定期的に差し替えることで、子どもたちだけでなく先生がたにも興味を持っていただくきっかけになっています。どうしてその記念日になったのかを説明している図書の展示や、掲示での解説を行うことで、資料が手に取られることも多くなりました。

学校全体での取り組み

「読書マラソン」：年間を通じて、学年に応じた目標冊数の達成を目指し、進度に応じた掲示を行う。

「昼読書」：毎日（委員会・クラブ活動の日を除く）掃除が終わった後の10分間で「昼読書」を実施。

たくさん借りに来てくれる児童がいる一方で、手に取られる図書の偏りや、絵本から読み物へのステップアップができないことなど、読書に関わる課題もまだ数多く残っています。

読書の意欲を保ちながら幅を広げるためにも、図書委員会による本の紹介ポップ作りや、放送・図書館利用の時間を活用した図書の紹介など、幅広い本を手にする環境づくりに今後取り組んでいきます。

◆調べ学習チャレンジセミナーのおしらせ

平成30年7月14日（土） ①10:30~11:30 ②14:00~15:00

松任学習センター2階 研修室にて ※要申込

◆蕪城小4年生『白いぼうし』並行読書で作成

《つなげるメガネでふしぎをはっけん!!》展 松任図書館1階 6月29日まで

